

# あおたけ

まきび病院家族会機関紙 事務局  
〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田 2387  
TEL (086) 698-6511 2013.3 第161号  
ホームページアドレス <http://www.ne.jp/asahi/m/0/aotake/>

## <1 月新年会>

真備町「BEER まび」で15名の参加を得ておいしいビールや飲み物を堪能、語らいの時間もあっという間に過ぎ、解散が名残惜しく感じられる充実したひと時となりました。

## <2 月定例会報告>

自由討議を行いました。

- ・初めての参加、こどもが「芸能人と結婚する」といい、突然ものを壊す、など発症。同居家族以外には表面上いいが親に無理難題を言って脅したり困らせるので自分がノイローゼになりそう。みなさんの経験や対処法を学びたい。良かったことは子供の発病・悪化を契機に親夫婦が団結にむかったこと。
- ・元来、おとなしかったので発症したのが理解できず言動から病気だと確信したが最初は薬を飲もうとしなかった。他人を攻撃する気配があったので寄り添って行動を共にするしかなかった。親は家族会で、本人はデイケアで出会いができた。親子が同性同士だと相性が悪いのか合わないのでは距離をとるしれない。
- ・ひとり親、子供2人がともに病気。2人とも性格は別のタイプ、1人は入院中、1人は在宅で引きこもり状態。身の回りのことはこまめに教えてきたのでなんとかできるものの警戒心が強く社会性が広がらないのが悩み。
- ・こどもも20年も自宅でひきこもり、服薬してくれるようになったが、病気やいじめられ体験があるはずなのに親、医師にも否認。心を開いてくれないま

ま孤立。なんとか話すことでしんどさから解放してあげたいが。

・会話以外に手紙を書くとか気持ちを伝える手段はある。案外家族の思いと本人の思いや願いがずれていることもありできることを増やせるよう本人の気持ちに「寄り添う」ことが大切。

## お知らせ

- ① 3月定例会は31日(日)13時30分よりマインドホールにて年間総括と来年度の事業計画案や役員改選について話し合います。10時からあおたけの間にて役員会を開きます。昼食はご用意いたしますので役員の方はご出席の程お願いします。
- ② 4月定例会は18日(木)13時30分よりあおたけの間にて事務局から「成年後見人制度—基礎編」を研修します。親亡き後、同制度も含めて例を挙げながら活用資源を紹介していきます。
- ③ 5月定期総会は30日(木)13時から開催、13時30分から「成年後見人制度の課題と展望(仮)」と題して竹内俊一弁護士をお招きして記念講演をマインドホールにて開催いたします。  
入場無料。同制度が確立して10年たち、運用の実際と今後について現状から見えてくる課題を弁護士さんからお話いただきます。

